

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月25日			
平成15年度	事業コード	12220	電話	769-8346
担当部課名	保健所	保健予防	課	感染症予防 班
事務事業名	エイズ検査・相談事業			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	生涯にわたる健康づくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第2節	市民健康づくりの推進	12年度
施策名	第2施策	保健サービスの充実	

2 実施根拠及び関連法令等

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

その他の経費

5 事務事業の分類

国庫補助事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか		(2)対象(誰、何)	
患者・感染者及びその家族や感染に不安を持つ者が安心して相談や検査を出来ることによりHIV感染の予防及びまん延防止等を図る。		患者・感染者及びその家族や感染に不安を持つ者	
		対象数	363人
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容			
検査、相談日 ・毎週火曜日(祝、祭日・12月29日～1月3日を除く)午前9時～11時30分 検査、相談件数 244件(うち相談のみ 3件) 電話等による随時相談 ・平日8時30分～午後5時(祝、祭日・12月29日～1月3日を除く) 相談件数 58件			
(4)個別計画の概要		概要	
計画名	相模原市保健医療計画	基本目標：健康づくりの実践により、生涯にわたる健康づくりを進めます 3疾病対策と健康づくり 感染症・エイズ予防と患者感染者支援 エイズ相談・検査	
計画年次	14年度～22年度		

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
成果指標	検査予約数増減率	本年度予約人数÷前年度予約人数*100 H13:417人 H14:363人	予約人数増減率から検査のニーズを見る。		134	87	100	100
	活動指標	検査実施者増減率	本年度検査実施人数÷前年度検査実施人数*100 H13:352人 H14:241人	検査実施者増減率の増減率から周知方法等を検討する。	132	68	207	100

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	決算(予算)額	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
人員・時間数		0.23人/年	0.24人/年	0.24人/年	0.22人/年	0.22人/年
人件費		1,914	1,997	2,039	1,835	1,835
その他経費						
合計		4,772	4,729	4,255	4,574	4,574
特定財源		1,512	1,514	1,240	1,464	1,464
対象数		336	417	363	500	500
対象の単位あたり経費		14.2	11.3	11.7	9.1	9.1

10 個別評価

(1)達成度 評価 B ▼	A : 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B : 一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C : 達成していない		・事業目標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	平成12年度に相模原保健福祉事務所から引継ぎ相模原市保健所がHIV抗体検査を実施しているが検査については予定人数を大幅に下回る状況で宣伝不足及び検査の利便性の悪さが悪さが考えられる。
(2)必要性 評価 A ▼	A : 適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B : 一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C : 適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 患者・感染者及びその家族や感染に不安を持つ者には、無料・匿名の検査・相談はニーズにかなっており、予防及びまん延防止上の効果は大きい。
(3)有効性 評価 A ▼	A : 有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B : 一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C : 有効ではない		説明
(4)効率性 評価 B ▼	A : 優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B : 一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C : 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 個々の検査・相談であるため検査・相談日には約10人の予約制の実施のため効率が良いとはいえない。また、宣伝及び利便性について一部改善の余地があるものとした。
(5)公平性 評価 A ▼	A : 公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B : 一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C : 公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	患者・感染者及びその家族や感染に不安を持つ者で性別・年齢等の区別はなく、誰でも対象となるものである。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明: 周知方法についてはより効果のある方策を、また、利便性のよい検査・相談日を検討していくことにより成果向上が期待できる。	手段	
		削減額	千円

11 総合評価

評価 A ▼	他自治体の類似事業との比較	
	各自治体休日等検査状況 ・神奈川県…夜間検査の実施(1箇所) ・横浜市…土曜検査(1箇所) ・川崎市…日曜検査(1箇所) ・横須賀市…夜間検査	
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 患者・感染者の増加の中で、予防及びまん延防止のため継続すべき事業である。ただし、利用者の利便性を考え、検査を受ける機会を拡大するため、休日等検査・相談を検討していく必要がある。また、啓発については、エイズ予防対策事業の中でも検討していく必要がある。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント